

平家物語「扇の的」の名場面を今に再現



南無八幡大菩薩、願はくは あの扇の真ん中 射させてたばせたまへ

今から800年あまり前の寿永4年(1185)、四国の屋島で行われた源平合戦の中で、小船に立てた扇の的を射てみよとの平家方の挑発に対して、見事に射抜いたのは源氏方の武士、那須与一(なすのよいち)。このあまりに有名な平家物語のハイライトシーンが、洛北の新名所・紅葉谷庭園の桜が舞い散る池畔で今によみがえる。



(写真はイメージです)

源平絵巻「扇の的」・源平茶会

日時 4月11日(土)

場所 「扇の的」：紅葉谷庭園 もみじだにていえん

※ 午前1回、午後2回 開催予定

たいこうさんそう ふるたおりべびじゅつかん

「源平茶会」：太閤山荘・古田織部美術館

当地は平安の昔より「栗栖野(くるすの)」と呼ばれ、天皇や貴族の遊猟地として親しまれてきた。この幽邃(ゆうすい)の地に、昨年開園した「紅葉谷庭園」(1500坪)で『平家物語』屈指の名場面を再現。揺れる小船に立てられた扇の的を、那須与一は見事射抜けるのか。露店も出店予定。雨天決行。

また同日、隣接する太閤山荘・古田織部美術館では、時代の茶道具を用いた薄茶席「源平茶会」と特別展「古田織部と大坂夏の陣」を開催。特別展では学芸員による解説もある。

源平絵巻「扇の的」

時 間 11:00、13:00、15:00 (予定)

観覧券 3000円(前売 2500円)

※古田織部美術館入館料・
「扇の的」観覧含む

呈茶付 観覧券 5000円(前売 4500円)

※呈茶・古田織部美術館入館料・
「扇の的」観覧含む

「源平茶会」

呈茶券 2000円(前売同額)

※源平茶会のみ(催事観覧なし)
※呈茶・古田織部美術館入館料

〔主 催〕 源平絵巻・茶会実行委員会

〔問い合わせ〕 ☎ 075-491-0666 (太閤山荘事務局)

京都市北区大宮釈迦谷10-37

〔開館時間〕 9:30~18:00(入館は17:30まで)

〔休 館 日〕 年末年始

※予定変更等の可能性があります。お越しになる前にHPでご確認ください。

<http://www.miyaobi.com/taikou-sansou/>